

医療の最前線レポート

ニュースウィーク日本版

Newsweek®

癌治療から
矯正歯科まで
進化を続ける
医療現場

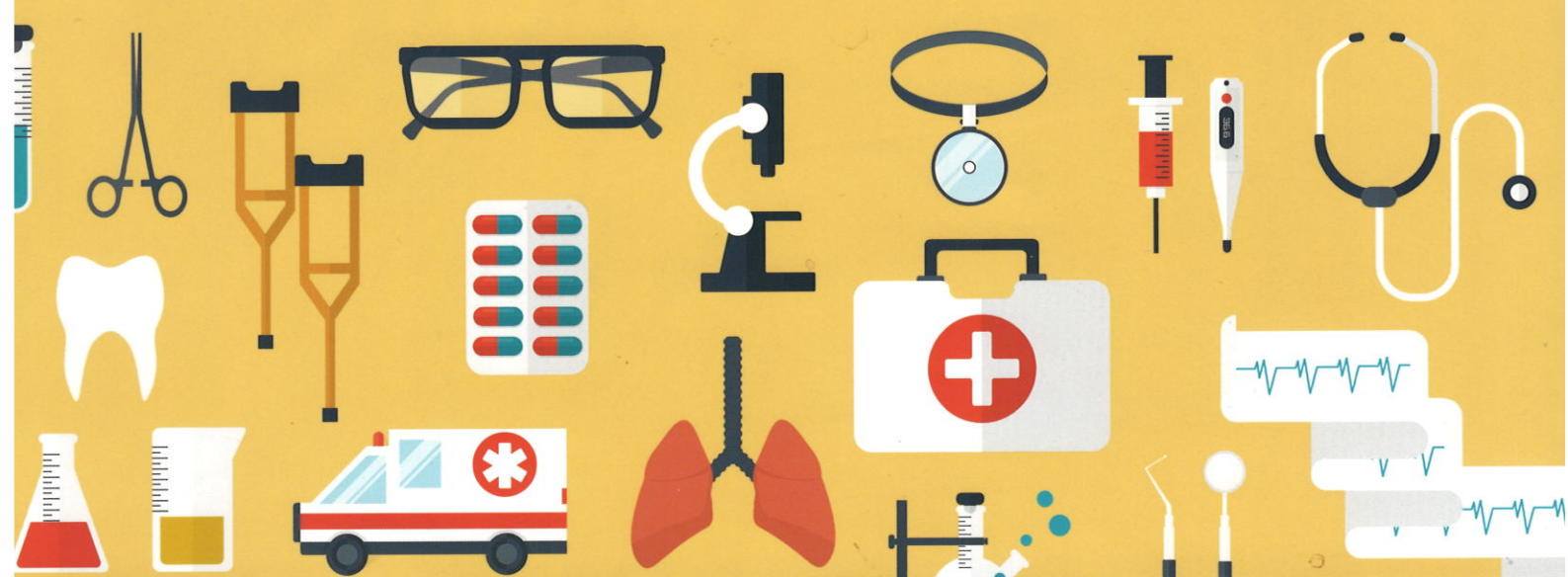
世界の 最新医療

2023

トピックス 癌治療 | 免疫療法 | 心臓病
肝臓病 | 人工透析 | アルツハイマー治療

医療技術 眼科 | 整形外科 | 麻酔科
矯正歯科・インプラント | 糖尿病 | 内科

予防&リハビリ 皮膚科 | 高血圧 | 認知症
メンタルヘルス | 歯周病 | 睡眠障害



最新の技術を導入し、 患者の目の健康を守る。

愛媛県松山市にあるはなみずき眼科は、鄭曉東院長の下、白内障、緑内障、網膜硝子体疾患、眼瞼下垂の手術、屈折矯正手術などの外科的治療、若年層の近視・乱視の矯正、近視進行予防まで幅広い眼科疾患の治療に当たっている。

同院では、全ての多焦点眼内レンズ手術に白内障手術専用の最新レーザー装置「カタリスシステム」を適応するほか、個々の目の細かな歪みである「高次収差」も矯正するオーダーメイド近視矯正「iLASIK（アイレーシック）」、屈折矯正治療のひとつである眼内コンタクトレンズ（ICL）手術、不正乱視や強度角膜乱視を矯正可能なスクレラルレンズ治療など、最新眼科医療を積極的に取り入れている。

「患者さんにとってこの手術は一生に一度のものなので、妥協は許されません」

新たに導入した大画面4Kモニ



55インチの大画面モニターで4Kの立体画像を見ながら
施術可能な3Dヘッドアップサージェリー。患者へのまぶ
しさ、光による網膜障害を低減する

ターで術野を拡大しながら手術を行える3Dヘッドアップサージェリーは、解像度の高い画面を共有しながら手術が行えるほか、手術の照明を低く抑えられるため、患者の網膜への負担も軽減できる。目の手術の心理的障壁を下げるため低濃度笑気麻酔を導入するなど、患者の視点に立った治療を心がけている。

はなみずき眼科は最新の技術を導入することで、患者一人ひとりの気持ちに寄り添い続ける。



理事長・院長
鄭 曉東 Xiaodong Zheng

1991年、中国医科大学医学部卒業。1997年、米ルイジアナ州立大学 LSU Eye Center Postdoc。2006年、松山赤十字病院眼科診療副部長。2012年、愛媛大学眼科准教授。2021年、はなみずき眼科 理事長・院長。



医療法人 はなみずき眼科

〒790-0943 愛媛県松山市古川南3-16-28

TEL. 089-958-8822

<https://hanamizuki-eye-clinic.jp/>

■ 診療時間：月～土曜 9:00～12:00
月曜・水曜・金曜 15:00～18:00
※土曜日の受付は13:00まで

■ 手術日：月～木曜 13:00～15:00/
火曜・木曜 15:00～18:00

■ 休診：土曜午後・日曜・祝日

※保険適用外自由診療

多焦点眼内レンズ 白内障手術/25万円～（選
定療養対象。手術費用の一部が保険適用となり
ました。詳しくはお問い合わせください。）

アイレーシック/片眼：15万円・両眼：28万円

スクレラルレンズ：6万円